

## 有料版 WOLF、WOLF-V ver2.0.8.4 リリースノート

このリリースノートは、有料版 WOLF ver2.0.8.4 および、WOLF-V ver2.0.8.4 導入についての注意事項(インストール手順)および、前バージョンの WOLF から強化された内容(新機能、その他の変更点等)を記載しています。

WOLF、WOLF-V をご利用の際は必ず目を通していただくようお願いいたします。

また、これらの内容はユーザのフィードバックを受けて更新されることがありますので、随時最新情報をご確認ください(最新情報は <http://www.medical-domain.com/products/r-note.php> でご確認ください)。

### 1. 導入についての注意事項

#### 1-1. 対応 OS について

有料版 WOLF ver2.0.8.4 は Windows Vista、7 には対応しておりません。

また、有料版 WOLF 2.0 パッケージに添付された CD のインストーラは Windows Vista、7 に対応しておりませんので、インストールしないでください(WOLF-V のインストーラが必要です)。

Windows Vista、7 環境で WOLF をご利用の場合は WOLF-V のご購入が別途必要です。

Windows Vista、7 共に 32bit、64bit の両方に対応しております。

WOLF-V の CD からインストール後、最新版パッチ(WOLF-V ver2.0.8.4 以降)を適用してください。

WOLF-V 同梱の環境チェッカは Window7 に対応しておりませんが、インストールは問題ありません。

WOLF の画像機能、サーバ機能による複数台環境での利用には WOLF-V は対応しておりませんのでご注意ください。

#### 1-2. 日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.5.0(etch、hardy)対応について

日レセ ver4.5.0 と WOLF を連携して使用する場合は WOLF ver2.0.7 以上が必須となります。

Ubuntu 版日レセ ver4.5.0(hardy)にも対応しております。

ver 4.5.0 との連携方法は WOLF の通信設定タブから日レセバージョン「4.4」を選択してください。

補助機能

各種マシ設定 データ保守 その他設定 ボタン設定 **通信設定** 各種検査設定 一括処理

日レセ接続を有効にする(WOLF起動時に日レセとの接続チェックをおこなう)

日レセバージョン **4.4** 日レセ医療機関ID (JPNXXX)

日レセ接続 ODBC設定

データソース名	ORCA	ポート番号	5432
データベース名	orca	ユーザー名	orca
サーバーIPアドレス	192.168.XX.XX	パスワード	****

CLAIMによる患者情報取り込みをおこなう

CLAIM受信ポート番号

受付	5001	会計	5002	受信用コード	EUC
----	------	----	------	--------	-----

チェックの付いたサマリへ診療行為を  転記しない

日レセからの患者受付を多重に  受け取らない

日レセ患者登録時にWOLF受付登録を  おこなう

設定変更

その他設定

日レセ以外のシステムとのCLAIM通信などの設定をおこないます。

その他設定

ODBCによる患者データ更新

ODBCによる接続で日レセから患者データを取得します。  
\*データ更新中はCLAIMの取得をおこないません

データ更新(全患者)

### 1-3. インストール時の注意

WOLF ver2.0.8.4 アップデートインストーラは WOLF ver2.0.0~2.0.8.3(体験版、評価版含む)が導入済みの環境でしかご利用になれません。

WOLF ver2.0.8.4 は過去全ての内容を含んでおりますので、過去バージョンのアップデートを適用する必要はありません。

WOLF-V をご利用の場合は WOLF-V ver2.0.8.4 のアップデートを入手してください。

#### **有料版 WOLF ver2.0.0~2.0.8.3 をお使いの方**

有料版 WOLF2.0.0~2.0.8.3(体験版、評価版含む)が導入済みであれば、「1-2.インストール方法」を参照し WOLF ver2.0.8.4 のアップデートを実施してください。

#### **WOLF-V ver2.0.4.1~2.0.8.3 をお使いの方**

Windows Vista、Windows 7 環境用の WOLF-V 2.0.4.1~2.0.8.3 が導入済みであれば、WOLF-V2.0.8.4 のアップデートインストーラをご利用ください。

#### **株式会社エスアールエル Doctor's Desk Light(DDL)および、無料版 WOLF ver1.X をお使いの方** まず始めに有料版 WOLF ver2.0.X または WOLF-V 2.0.X を導入する必要があります。

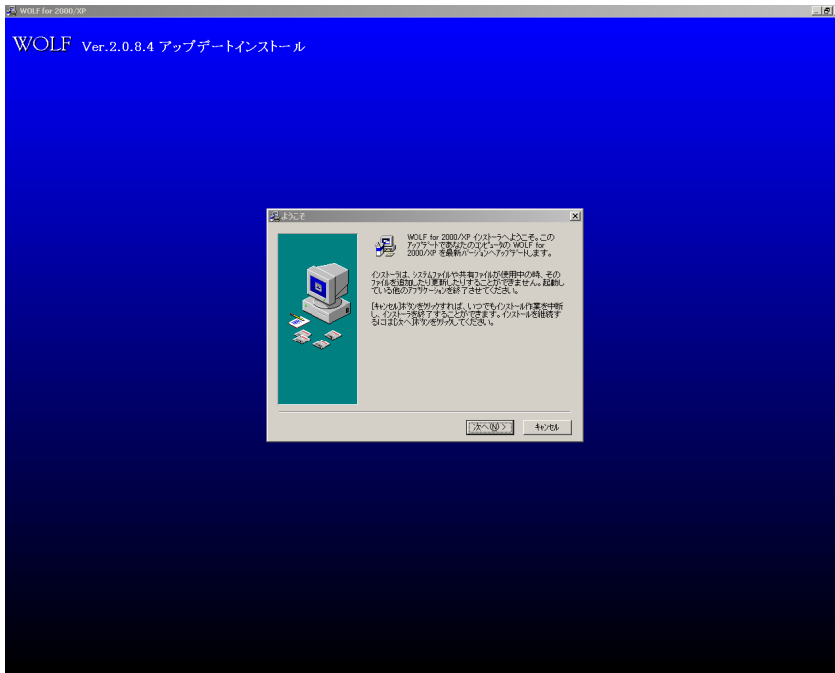
WOLF をインストールする際に DDL を削除する必要はありません。

WOLF インストールガイドおよびリリースノートを参照し、WOLF のインストールディスクからのインストールおよびデータ移行を実施してください。

DDL で使用されていたデータベース様式(Jet または MSDE)を変更して WOLF へ移行する場合は、後述の「4-4. XML コンバータ」を参照してデータ移行を実施ください。

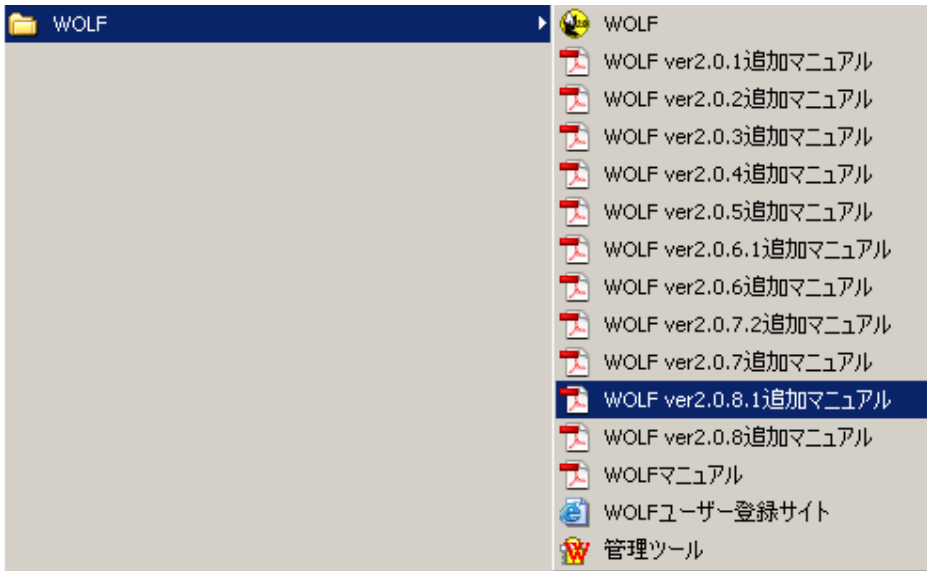
## 1-4. インストール方法

メディカルドメインの Web サイト (<http://www.medical-domain.com/products/download.php>) から WOLF ver2.0.8.4 もしくは WOLF-V ver2.0.8.4 アップデートパッチをダウンロードし、解凍後 SetupXP\_Update.exe(WOLF-V の場合は SetupV\_Update.exe)を実行してください。実行するとアップデートインストール画面が表示されます。



## 2. WOLF ver2.0.8.4 で変更された主な内容

Ver2.0.8.4 ではいくつかの仕様変更を実施しましたが、操作方法についての追加、変更はありません。これまでの操作方法については各バージョンのマニュアルを参照ください。



## 2-1. 主治医意見書、医師意見書平成 22 年 4 月診療報酬改定対応

平成 22 年度の診療報酬改定に伴い、意見書の請求における診察・検査内容の項目および点数が変更になりました。

- ・平成 22 年度から変更、追加された項目

胸部単純 X 線撮影  
 単純撮影(アナログ)  
 単純撮影(デジタル)  
 写真撮影(胸部)  
 フィルム(大角)  
 電子画像管理加算  
 画像記録用フィルム(大角)

意見書作成時の診察、検査内容入力画面は以下のようになります。

請求先  
 意見書作成料請求先:  
 診察・検査料請求先:

意見書作成料  
 在宅 新規 5000 円  
 消費税率 5 %

診察・検査内容<意見書作成のために行った基本的な診察・検査費用を入力してください>

<input checked="" type="checkbox"/> 血液採取(静脈)	13 点	<input checked="" type="checkbox"/> 尿中一般物質定性半定量検査	26 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液一般検査		<input checked="" type="checkbox"/> 胸部単純 X 線撮影	
<input checked="" type="checkbox"/> 末梢血液一般検査	21 点	<input checked="" type="checkbox"/> 単純撮影(アナログ)	60 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液学的検査判断料	125 点	<input type="checkbox"/> 単純撮影(デジタル)	
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査		<input checked="" type="checkbox"/> 写真診断(胸部)	85 点
<input checked="" type="checkbox"/> 血液化学検査(10項目以上)	123 点	<input checked="" type="checkbox"/> フィルム(大角)	11 点
<input checked="" type="checkbox"/> 生化学的検査(I)判断料	144 点	<input type="checkbox"/> 電子画像管理加算	
		<input type="checkbox"/> 画像記録用フィルム(大角)	

変更前に戻る

内訳	点数	摘要
<input checked="" type="checkbox"/> 初診	270	
診療所		
検査		
胸部単純 X 線撮影	156	単純撮影(アナログ)、写真診断(胸部)、フィルム(大角)
血液一般検査	159	血液採取(静脈)、末梢血液一般検査、血液学的検査判断料
血液化学検査	267	血液化学検査(10項目以上)、生化学的検査(I)判断料
尿中一般物質定性半定量検査	26	
合計	878	点数合計×10円 8780 円

請求先・点数再設定 印刷 キャンセル

WOLFver2.0.8.3 以前で作成した過去データを表示した場合、単純撮影の項目は単純撮影(アナログ)として扱われます。

単純撮影(アナログ)と単純撮影(デジタル)のチェックボックスはどちらか片方のみ選択可能です。

- ・平成 22 年度から変更、追加された点数
- 血液採取(静脈): 13 点(変更前 11 点)
- 末梢血液一般検査: 21 点(変更前 22 点)
- 血液化学検査(10 項目以上): 123 点(変更前 129 点)
- 単純撮影(アナログ): 60 点(変更前 65 点)
- 単純撮影(デジタル): 68 点(変更前 65 点)
- フィルム(大角): 11 点(変更前 13 点)
- 電子画像管理加算: 57 点(変更前 60 点)
- 画像記録用フィルム(大角): 22 点(変更前 24.1 点)

平成 22 年 4 月以降の点数で請求をおこなう場合、意見書作成画面-出力タブの保険者登録ボタンから保険者詳細画面を表示し、「保険者情報 2」のタブから「平成 22 年診療報酬単価」ボタンを押下して点数を反映してください。

変更後は必ず「登録」ボタンで内容を確定してください。

「主治医意見書」印刷時  
 請求書印刷を行う  CSV出力を行う

「医師意見書」印刷時  
 請求書印刷を行う

意見書作成料/診察・検査費用点数

意見書作成料

在宅 新規	5000 円	施設 新規	4000 円
在宅 継続	4000 円	施設 継続	3000 円

診察費用点数・小数点第一位まで

初診料 診療所	270 点
初診料 病院	270 点

診察・検査費用点数・小数点第一位まで

血液採取(静脈)	13 点	単純撮影(アナログ)	60 点
末梢血液一般検査	21 点	単純撮影(デジタル)	68 点
血液学的検査判断料	125 点	写真診断(胸部)	85 点
血液化学検査(10項目以上)	123 点	フィルム(大角)	11 点
生化学的検査(I)判断料	144 点	電子画像管理加算	57 点
尿中一般物質定性半定量検査	26 点	画像記録用フィルム(大角)	22 点

平成22年診療報酬単価

登録

**請求書作成の際は、必ず項目内容、点数のご確認をお願いいたします。**

2-2. 主治医意見書「1 生活機能低下の直接の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を含む治療内容」および、医師意見書「1 傷病に関する意見(3) 障害の直接の原因となっている傷病の経過及び投薬内容を含む治療内容」入力欄の折り返し対応

右端に文字が到達した場合にスクロールバーが表示される仕様を、折り返し表示にしました。

2-3. 主治医意見書、医師意見書の参照作成時、最終診療日の自動入力

主治医意見書、医師意見書の参照作成時の場合、最終診療日に最新の最終診療日を表示するよう仕様を修正しました。

3. 不具合対応一覧(WBF - WOLF Bug Fixed : WOLF バグ管理番号)

本バージョンでは不具合修正の対応はありません。

## 4. WOLF ツールのご案内

WOLF に関連する無料および有料のツールについてご案内いたします。

### 4-1. AEXUS(帳票作成ツール)

AEXUS は様々な帳票を汎用的かつ簡単に作成するためのツールです。

WOLF がなくても単独で使用可能ですが、WOLF と同時に使用することで患者氏名などの基本情報や薬歴、病名などを引用でき、より効率的な帳票作成が可能となります。

有料ソフトですが、評価版プログラムの無料ダウンロードもあります。

AEXUS の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://medical-domain.com/products/aexus.php>

### 4-2. WOLF-PUP(お薬手帳印刷ツール)

処方情報、薬剤情報を日レセから取得し、WOLF から専用プリンタでお薬手帳サイズのカラー写真付き薬剤情報を印刷するツールです。

WOLF に追加する有料版のアドインソフトです。

WOLF-PUPPET(下記説明を参照)を同梱しています。

WOLF 上では薬剤写真、薬剤説明文(剤形、効果・効能、注意事項)の編集はできません。

本ツールの利用には日レセとの連携が必須です。

別途、専用のプリンター(EPSON 社製 TM-C100)が必要になります。

WindowsVista、Windows7 には対応しておりません。

#### ・WOLF-PUPPET について

薬事日報社の薬剤情報データ集「FINE PHOTO DI PLUS」の CD から日レセの薬剤情報マスタへデータを取りこむツールです。

日レセがインストールされた Linux 上で実行するスクリプトファイルです。

薬事日報社「FINE PHOTO DI PLUS」は別途ご購入ください。

薬事日報社「FINE PHOTO DI」には対応していません。必ず「FINE PHOTO DI PLUS」をご利用ください。

日レセ単独で使用される場合は WOLF-PUPPET のみの購入も可能です。

WOLF から印刷する場合は WOLF-PUP をご利用ください。

WOLF-PUP の詳細は下記 URL を参照ください。

<http://www.medical-domain.com/products/utility.php>

### 4-3. WOLF ランチャ

WOLF から弊社製および他社製アプリケーションを呼び出したい場合、WOLF ランチャを利用することで複数のアプリケーションと WOLF を連携することができます。

対応アプリケーション(2010年4月時点)

- ・WinORCA Expert(簡易オーダリングソフト) 熊本ソフトウェア株式会社殿
- ・レセプトチェッカー(レセプト病名点検ソフト) SFK メディカル株式会社殿
- ・REGIUS Unitea (CR 及び各種検査画像の表示/保管装置) コニカミノルタヘルスケア株式会社殿
- ・LumiView(DICOM ビューワー) 株式会社リアルビジョン殿
- ・View Plus Pro(心電図データファイリングソフト) フクダエム・イー工業株式会社殿
- ・AEXUS(帳票作成ツール)メディカルドメイン別売製品

WOLF ランチャは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

#### 4-4. XML コンバータ

WOLF のデータベースから XML データ作成および、作成した XML データを WOLF へ登録するツールです。これまでの仕様では、WOLF インストール時のデータベース選択で Jet エンジンか MSDE を選択後にデータベース形式を変更することはできませんでした。

このツールを使用して、現在利用している WOLF から XML ファイル形式で全データを抽出し、さらにその XML データを異なる種類のデータベースでインストールした WOLF へ登録することで、データベース形式に関係なくデータ移行が可能となります。

SRL 社 DOCTOR ' S DESK Light をご利用の方も DOCTOR ' S DESK Light から XML データを作成し、WOLF へ登録が可能です。

XML コンバータは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>

#### 4-5. 日医医見書データ移行支援ツール

日医 医見書ソフトから WOLF へのデータ移行支援ツールです。

**「日医 医見書 ver3.0.9 以降」からデータ移行をおこなった場合、**  
・特別訪問看護指示書の帳票  
・訪問看護指示書、主治医意見書、医師意見書の薬剤名 7、8 項目  
上記のデータが移行されません。  
それ以外のデータにつきましては、正常に移行できることを確認しております。

**「日医 医見書 ver3.1.2(平成 22 年診療報酬改定版)」から移行した場合、保険者情報の移行ができないことを確認しております。**  
保険者情報については WOLF で手動登録をお願いいたします。  
その他の作成した帳票データの移行には対応しております。

**ver3.0.9 以降の対応につきましては 2010 年 4 月現在、検討中となっております。**

移行支援ツールでは以下のデータが移行可能です。

- ・患者基本情報
- ・意見書請求先 保険者情報
- ・主治医意見書 文書内容
- ・医師意見書 文書内容
- ・訪問看護指示書 文書内容

移行可能なデータには条件がありますので、必ずマニュアルを参照して移行を実施してください。

平成 22 年 4 月時点の 利用可能な医見書のバージョンは以下の通りです。

- ・ システム version : 3.0.8
- ・ データ version : 3.0.8
- ・ スキーマ version : 3.0.8

日医医見書データ移行支援ツールは下記 URL から無料でダウンロードできます。

<http://www.medical-domain.com/products/tools/>